



S.Setoguchi

THE KOKURA NISAI STAKES

第44回 小倉2歳ステークス (GⅢ)

1着 賞 31,000,000円 2着 12,000,000円 3着 7,800,000円 4着 4,700,000円 5着 3,100,000円
付加賞 462,000円 132,000円 66,000円



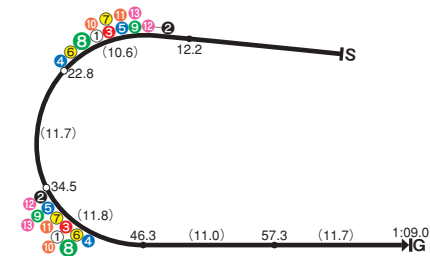
レース映像は
コチラでご覧
いただけます。

2歳
負担重量 馬齢重量

2024.9.1 中京 曇・重 芝1200m 国産 (特指)

着順	馬番	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	タイム (着差)	コーナー 通過順位	上り 600m (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑧	エイシンワンド	牡	2	55	幸 英明	1:09.0	3-2	34.3	472(+6)	4.1①	大久保龍志(栗東)	106
2	①	クラスベディア	牡	2	55	小崎綾也	¾	4-4	34.2	490(±0)	26.9⑧	河崎宏樹(栗東)	104
3	④	アーリントンロウ	牡	2	55	西村淳也	クビ	4-4	34.3	500(-6)	4.7②	松下武士(栗東)	103
4	④	レイピア	牡	2	55	松山弘平	1¼	1-1	34.9	486(+12)	4.8③	中竹和也(栗東)	100
5	③	アプキールベイ	牝	2	55	西塚光二	1	6-4	34.7	408(-4)	35.9⑩	坂口智康(美浦)	
6	⑤	エンドレスサマー	牡	2	55	岩田望来	1	10-9	34.4	492(-8)	5.9⑨	上原佑紀(美浦)	
7	⑤	ポートデラメル	牡	2	55	団野大成	½	8-9	34.6	418(+10)	9.9⑥	斉藤崇史(栗東)	
8	⑦	ホウオウブースター	牡	2	55	丸田恭介	クビ	6-7	34.8	418(+2)	107.2⑭	高柳瑞樹(美浦)	
9	⑨	タマモティーカップ	牝	2	55	長岡慎仁	クビ	10-9	34.5	448(+4)	11.3⑦	高橋 亮(栗東)	
10	⑪	ジャスパーディベネ	牡	2	55	岩田康誠	ハナ	8-7	34.8	506(-4)	9.2⑤	森 秀行(栗東)	
11	⑥	ベルビースタローン	牝	2	55	和田康二	¾	2-2	35.4	500(+6)	35.4⑪	西村真幸(栗東)	
12	②	ケイアイマハナ	牡	2	55	永島まなみ	1	13-12	34.5	478(-2)	65.4⑫	村山 明(栗東)	
13	⑩	エイヨーアメジスト	牝	2	55	酒井 学	6	12-12	35.6	438(±0)	72.3⑬	牧田和弥(栗東)	

単勝④410円(1¼%) 複勝⑥170円(1¼%) ①480円(8¼%) ⑩180円(2¼%) 枠連①-⑥4,170円(14¼%)
馬連①-④4,240円(17¼%) ワイド①-⑧1,150円(17¼%) ⑧-⑩450円(1¼%) ①-⑩1,870円(25¼%)
馬単⑧-①5,720円(27¼%) 3連複①-⑧-⑩7,520円(24¼%) 3連単⑧-①-⑩38,530円(138¼%)



通過タイム : 600m 800m 1000m 上り : 800m 600m
34.5 - 46.3 - 57.3 46.2 - 34.5

アラカルト

- ・幸英明騎手は小倉2歳S初勝利。JRA重賞は本年2勝目、通算47勝目
- ・大久保龍志調教師は小倉2歳S初勝利。JRA重賞は本年初勝利、通算25勝目
- ・ディスクリートキャット産駒はJRA重賞通算3勝目
- ・牡馬の勝利は22年ロンズプラン以降3年連続。通算21回目
- ・本競走が創設されて以来、関西馬が44回連続勝利

エイシンワンド *A Shin Wand*

牡 鹿毛 2022.3.5生
北海道浦河町 高野牧場生産
馬主・株栄進堂 栗東・大久保龍志厩舎
馬名意味・冠名+魔法の杖。母名より連想

サブミッションIRE系 F21-a

ディスクリートキャットUSA Discreet Cat 鹿毛 2003	Forestry 鹿毛 1996	Storm Cat
		Shared Interest
エイシンフェアリー 栗毛 2006	Pretty Discreet 鹿毛 1992	Private Account
		Pretty Persuasive
	タイキシャトルUSA 栗毛 1994	Devil's Bag
		Welsh Muffin
	タイキトウインクル 鹿毛 1996	リアルシヤダイUSA
		サブミッションIRE

5代までのインブリード：In Reality S5×M5 Hail to Reason M5×M5

INTERVIEW

高野薫代表(高野牧場)

34年ぶりの重賞制覇、とにかく嬉しいです

重賞制覇はロングアーチの1990年中日スポーツ賞4歳S以来34年ぶりですので、とにかく嬉しいです。母馬はオーナーからの預託馬で、1歳上の姉の世代からこちらに来ました。きょうだい2頭ともしっかりした骨格で素軽い動きをする馬で、性格は素直でした。これからも怪我に気をつけて、長く活躍してほしいと願っています。

K.Ishida



3週間前の新馬戦(良馬場)では逃けたクラスペディアを鋭い差し脚で捉えて快勝した本馬。この日は勝手の異なる道悪にも難なく対応、早めに仕掛けて押し切る中身の濃い内容で勲章を射止めた。ダートやマイルの好物を国内外で送り出しているディスクリートキャットの産駒。芝のスプリント戦で連勝を飾ったゴールの先には、幅広い舞台での活躍が見込めそうだ。

内々に切れ込む若さを覗かせながらも、しっかりと伸びたエイシンワンドが坂を駆け上がって先頭に抜け出す。その脚勢は最後まで陰らず、外から並んで伸びてきたクラスペディア、アーリントンロウの反撃も抑えてゴールに飛び込んだ。

父ディスクリートキャットUSA

北米、首9戦6勝(シガーマイルH・米^G₁、ジェロームBCH・米^G₂、UAEダービー・首^G₂、ヴォスバーグS・米^G₁3着)、08年から米、日で供用、23年死亡〔代表産駒〕**ダッドスカップス** Dads Caps(カーターH・米^G₁2回)、**ディスクリートマーク** Discreet Marq(デルマーオークス・米^G₁)、**シークレットコンパス** Secret Compass(シャンデリアS・米^G₁)、**シークレットスパイスUSA**(ビホルダーマイルS・米^G₁)、**タクシム** Taksim(FEデバウラマシャーダ大賞・伯^G₁)、**ディスクリートダンサー** Discreet Dancer(ガルフストリームパークH・米^G₂)、**ママキンボ** Mamma Kimbo(ファンタジーS・米^G₂)、**オオバンブルマイ**(京王杯2歳S^G_{III})、**エアハリファUSA**(根岸S^G_{III})、他に重賞勝ち馬多数

母エイシンフェアリー

北海道大樹町 メムブリーディングシステム生産 中央24戦2勝(あやめ賞)、23年用途変更

エイシンビクシー(13 牝父エイシンデビューティ)中央3戦0勝、地方41戦2勝
エイシンブラズマ(14 牝父コンデユイトIRE)中央1戦0勝
エイシンセレンティ(15 牝父ローレルゲレイロ)地方37戦4勝
(16 牝父ローズキングダム)
エイシマホロバ(17 牝父スクリーンヒーロー)中央5戦0勝、地方19戦1勝
エイシンキンボシ(18 牝父ハーツクライ)中央7戦0勝、地方8戦0勝
エイシンスケルズ(19 牝父エイシンヒカリ)中央2戦0勝、地方5戦0勝
エイシンセラフィム(20 牝父ジャスタウェイ)中央7戦1勝 ㊟
エイシンポリシー(21 牝父エイシンヒカリ)中央5戦1勝 ㊟

エイシンワンド 本馬(22 牝父ディスクリートキャットUSA)中央2戦2勝
| (小倉2歳S^G_{III}) 獲得総賞金38,662,000円
(23 牝父タリスマニックGB)
(24 前年種付せず)

祖母タイキトウインクル

北海道大樹町 大樹ファーム生産 中央4勝(ターコイズS^O_P、マーメイドS^G_{III}3着)、21年用途変更

タイキシャイン(04 牝父タイキシャトルUSA)中央0勝、アンノートル(湘南S、鞍ヶ池特別、中央2歳S^O_P3着)の母
エイシンフェアリー(06 前出)
ヒットジャボット(07 牝父フジキセキ)中央5勝(紅葉S、市川S、千両賞、ニューイヤース^O_P2着、富士S^G_{III}3着、東京新聞杯^G_{III}3着)
デルニエエトワール(17 牝父ヴィクトワールピサ)中央1勝

人気に応え2連勝で重賞制覇

阪神競馬場のスタンドリフレッシュ工事にともない、変則的な開催日程が組まれた今年、小倉2歳Sは1981年の創設以来初めて中京へ舞台を移して争われた。函館2歳S(3着)から転戦してきたエンドレスサマーをはじめ、多彩なメンバーが一堂に会した一戦は同舞台の新馬戦を完勝したエイシンワンド、新潟の未勝利戦をレコードで勝ち上がったアーリントンロウ、小倉の未勝利戦を好時計で逃げ切ったレイピアが4倍台のオッズで人気を分け合い、中心勢力を形成。このうち、1番人気に支持されたエイシンワンドが背負った期待に応えてデビュー2連勝を飾った。

ノロノロと進んだ台風10号の影響で、前日には50ミリもの降雨量を記録した中京競馬場。それでも芝の馬場状態は朝方の不良から重に回復、鉛色の空のもとでゲートが開くと、出足に優れたベルビースタローンをレイピアが内からかわして先頭に立ち、レースを引っ張る。エイシンワンドの幸英明騎手は水準級のラップを刻む逃げ馬を見遣りながら3番手の外を追走。アーリントンロウも直後の4番手につけ、上位人気の3頭は前のポジションでレースを運んだ。

迎えた直線、内ラチ沿いを突いて押し切りを狙った逃げ馬に対し、幸騎手は馬場の真ん中を選択してスパート。内に切れ込む若さを覗かせながらも、しっかりと伸びたエイシンワンドが坂を駆け上がって先頭に抜け出す。その脚勢は最後まで陰らず、外から並んで伸びてきたクラスペディア、アーリントンロウの反撃も抑えてゴールに飛び込んだ。